

第2章 鳩山町の現状



第2章 鳩山町の現状

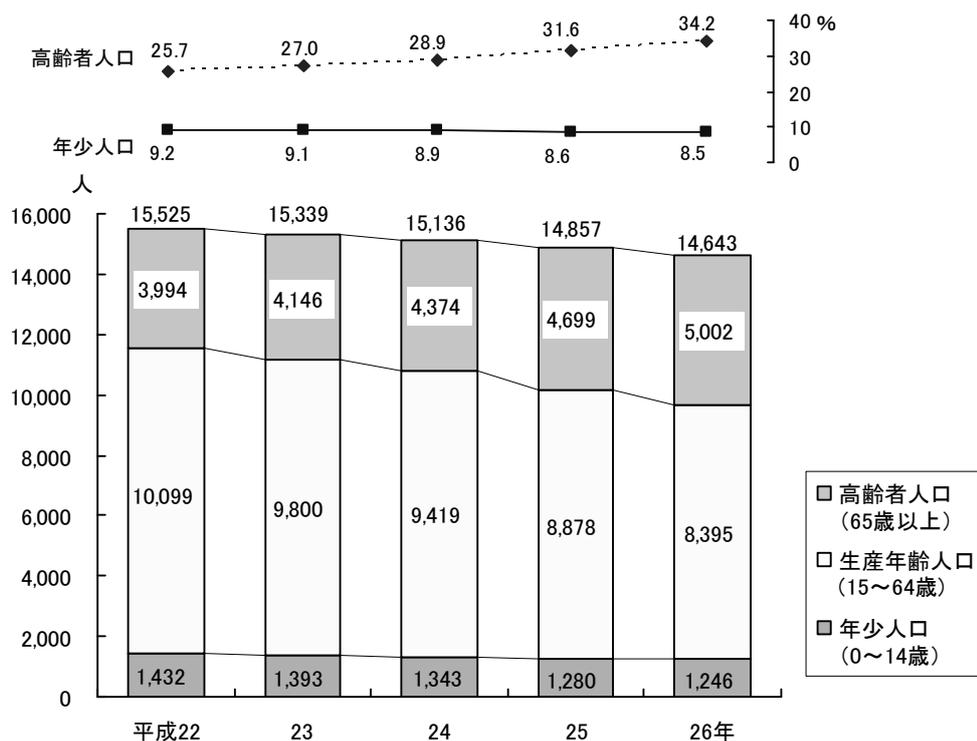
1 子育て家庭を取り巻く環境

(1) 人口の推移

鳩山町の人口は減少を続けており、平成26年4月1日現在の住民基本台帳（外国人人口を含む）では、14,643人となっています。

また、年齢3区分別でみると年少人口（0～14歳）の割合は徐々に低下し、平成26年現在1,246人（8.5%）となっています。生産年齢人口（15歳～64歳）についても減少が続いていますが、それを受け、高齢者人口（65歳以上）は急速に増加しており、平成26年には町民の3人に1人が高齢者となるなど、少子高齢化の進展が顕著にみられます。

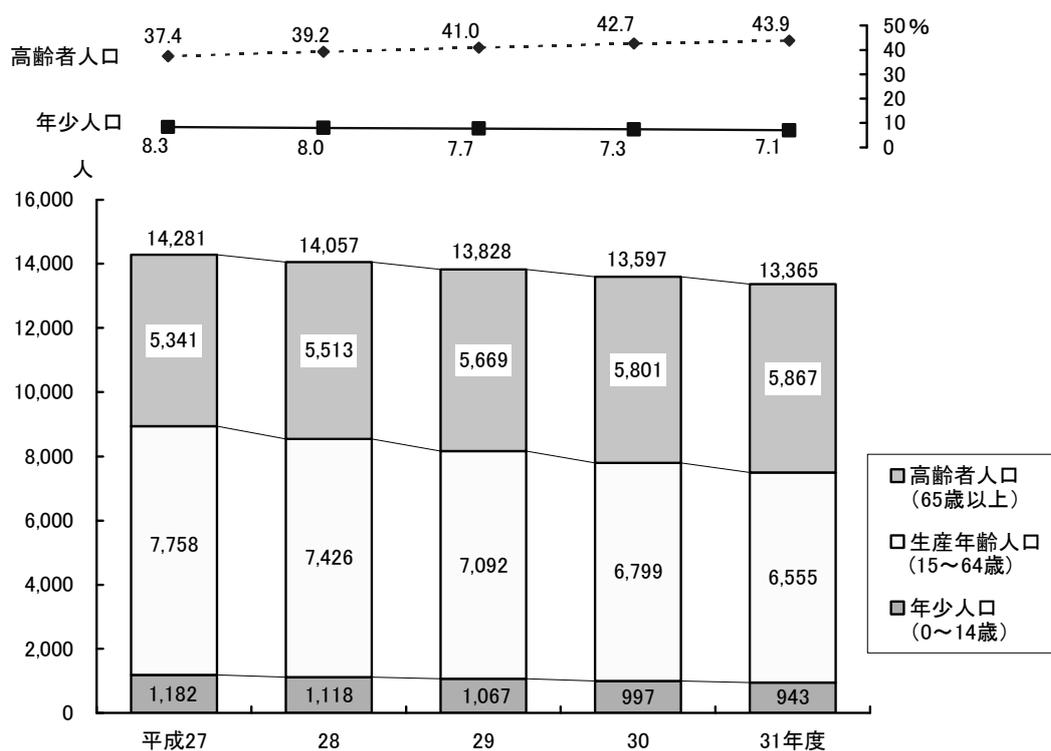
人口の推移（平成22～26年度）



(資料)住民基本台帳 各年度4月1日現在

推計人口を見ると、本町の人口は減少を続け、5年後の平成31年度には鳩山町の人口は13,365人となっています。年齢3区分別の人口比率では、年少人口は一貫して減少しているのに対し、高齢者人口は増加を続け、平成29年度にはその割合が4割を超えると予測されています。

推計人口（平成27～32年度）

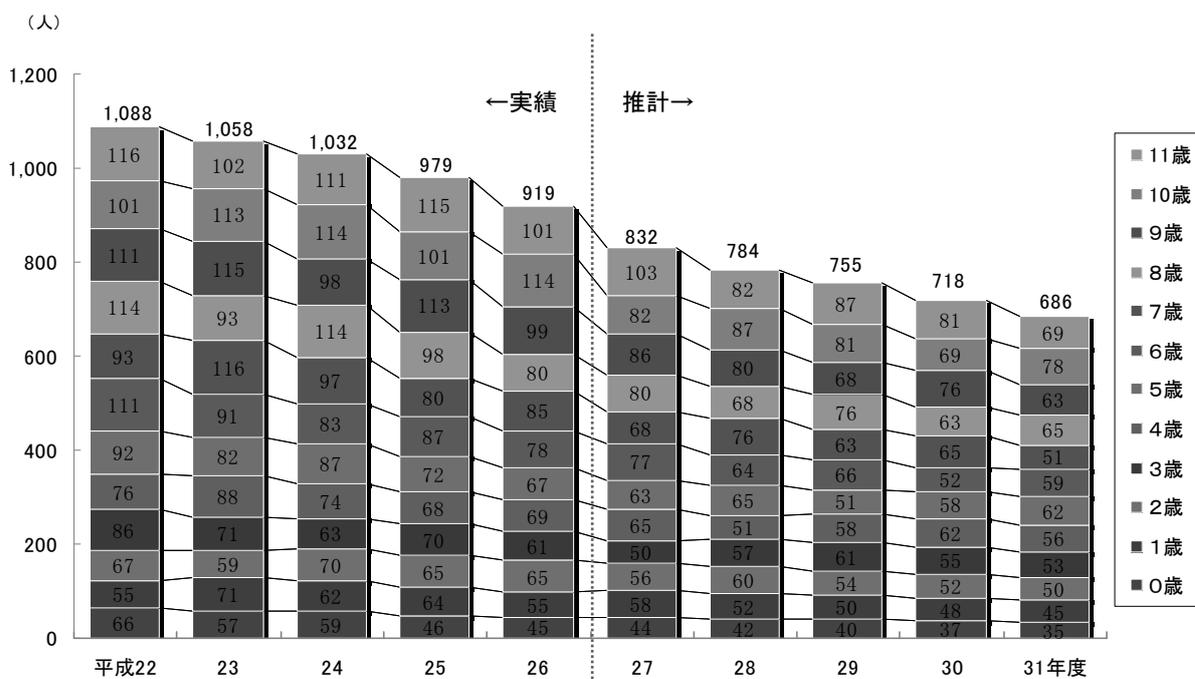


(資料)平成22～26年住民基本台帳各年10月1日を基にした※コーホート法による人口推計

(2) 児童数の推移

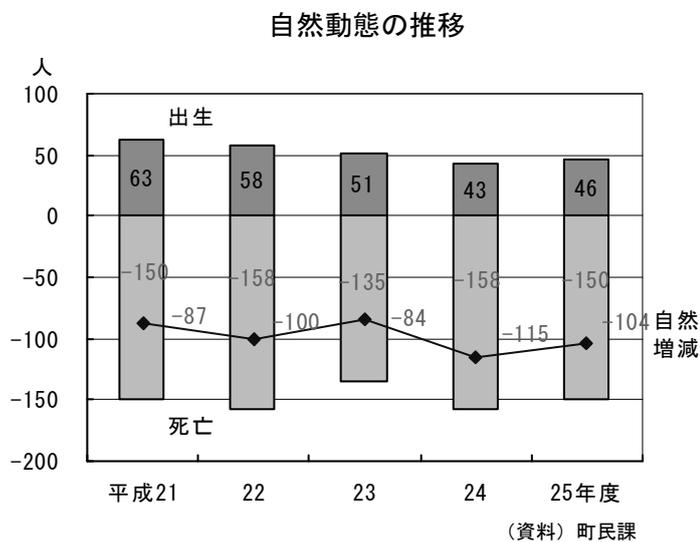
0～11歳までの乳幼児数及び児童数は減少傾向にあり、平成22年から26年までの5年間で169人の減少となっています。

また、児童数の推計結果をみると、平成27年度以降も減少の一途をたどり、計画の最終年度である平成31年度には、686人になることが予想されています。



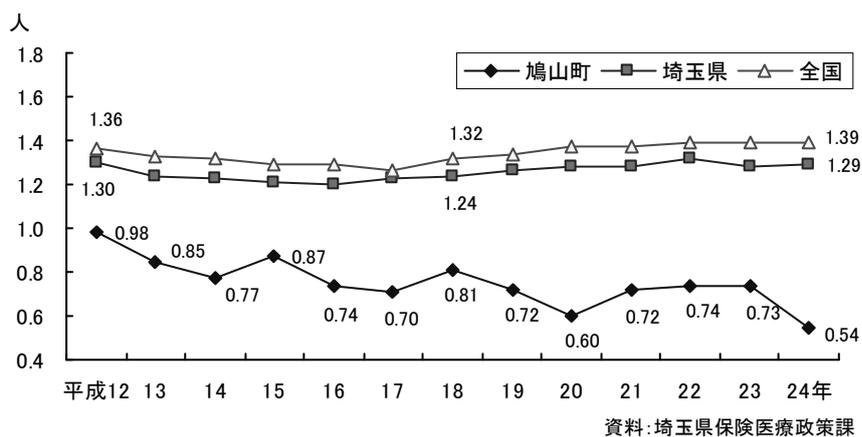
(3) 自然動態

出生数と死亡数の動向を示す自然動態をみると、死亡が出生の3倍近い数で推移しており、ここ2年間は100人以上の自然減が続いています。



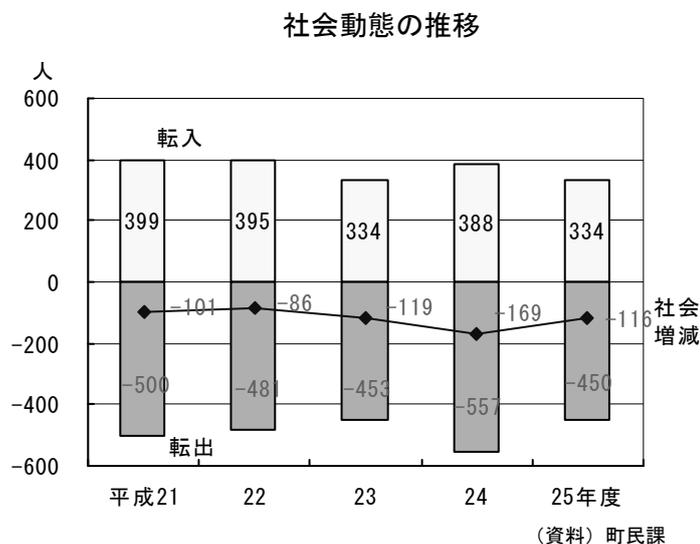
鳩山町の*合計特殊出生率は、平成12(2000)年以降、1.0人を下回る推移で減少を続け、平成24年0.54人となっています。これは全国の1.39人、埼玉県の1.29を大きく下回ります。

合計特殊出生率の推移(全国、埼玉県、鳩山町)



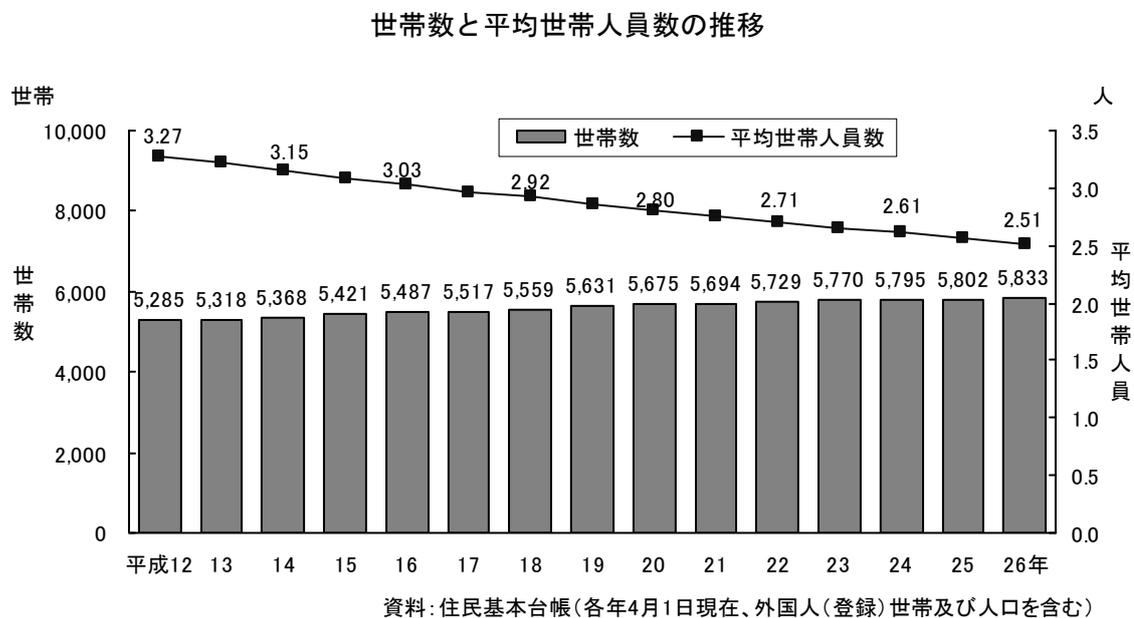
(4) 社会動態

転入数と転出数の動向を示す社会動態では、近年では転出数が転入数を上回っており、ここ3年間は100人以上の社会減となっています。



(5) 家族構造の推移

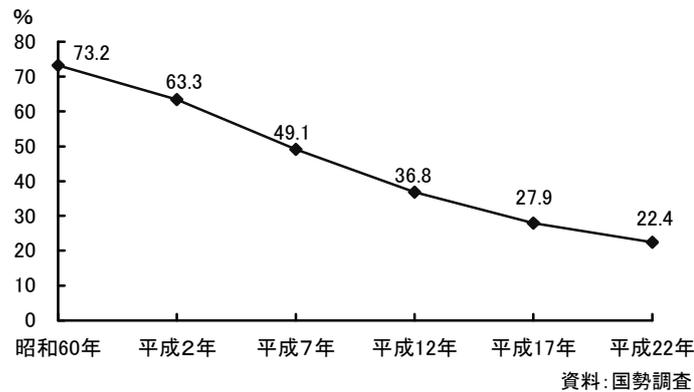
鳩山町の世帯数は増加傾向にあり、平成26年4月1日現在では5,833世帯です。対に平均世帯人員数は核家族化の進展により減少を続けており、平成26年4月1日現在で2.51人となっています。



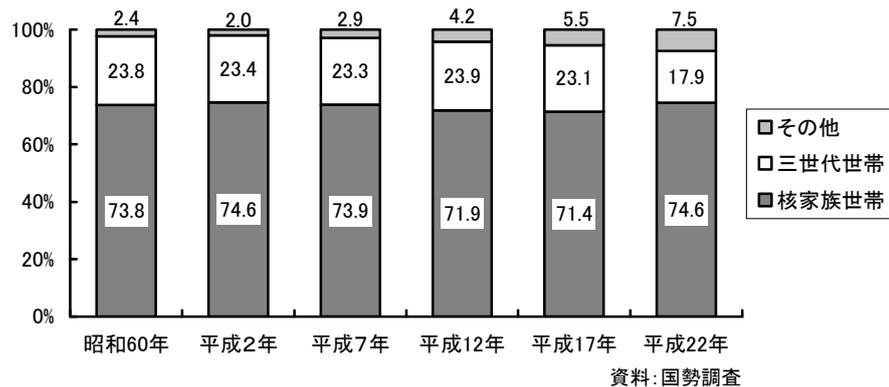
18歳未満児童のいる世帯割合は、昭和60年以降一貫して減少を続けており、平成22年22.4%となっています。

また、18歳未満児童のいる世帯の構成をみると、核家族世帯（両親と子ども世帯、ひとり親と子ども世帯）は昭和60年以降7割台で推移しており、三世帯世帯（両親と子どもと祖父母世帯、ひとり親と子どもと祖父母世帯）は、平成22年17.9%に低下しています。

親族世帯に占める18歳未満児童のいる世帯割合



18歳未満児童のいる親族世帯に占める家族類型別割合



(6) ひとり親家庭の状況

鳩山町のひとり親家庭の総世帯数に占める割合は、平成22年で国・県の平均を下回っていますが、直近5年（平成17年と22年）の増減率をみると、母子家庭・父子家庭ともに国・県の平均を大きく上回っています。

ひとり親家庭の推移

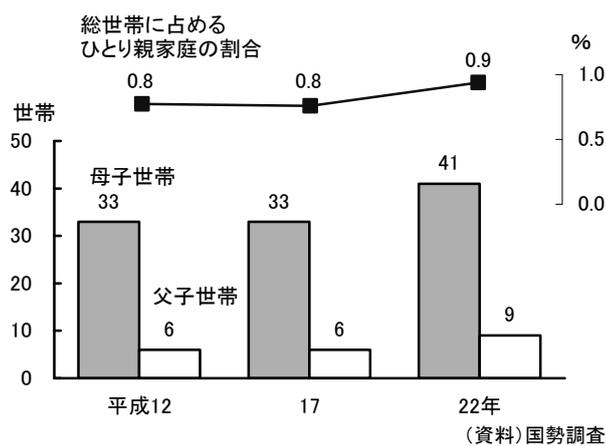
単位：世帯、%

		平成12	17	22年	増減率		総世帯数に占める割合 H22	
					H17/H12	H22/H17		
鳩山町	総世帯数	5,035	5,137	5,323	2.0	3.6		
	母子世帯	33	33	41 (85)	0.0	24.2	0.8	(1.6)
	父子世帯	6	6	9 (19)	0.0	50.0	0.2	(0.4)
	ひとり親家庭計	39	39	50 (104)	0.0	28.2	0.9	(2.0)
埼玉県	総世帯数	2,470,487	2,630,623	2,837,542	6.5	7.9		
	母子世帯	27,422	34,081	35,999 (51,752)	24.3	5.6	1.3	(1.8)
	父子世帯	4,876	5,327	5,462 (11,103)	9.2	2.5	0.2	(0.4)
	ひとり親家庭計	32,298	39,408	41,461 (62,855)	22.0	5.2	1.5	(2.2)
全国	総世帯数	46,782,383	49,062,530	51,842,307	4.9	5.7		
	母子世帯	625,904	749,048	755,972 (1,081,699)	19.7	0.9	1.5	(2.1)
	父子世帯	87,373	92,285	88,689 (204,192)	5.6	△ 3.9	0.2	(0.4)
	ひとり親家庭計	713,277	841,333	844,661 (1,285,891)	18.0	0.4	1.6	(2.5)

注：平成22年（ ）内は他の世帯員がいる世帯を含む数値

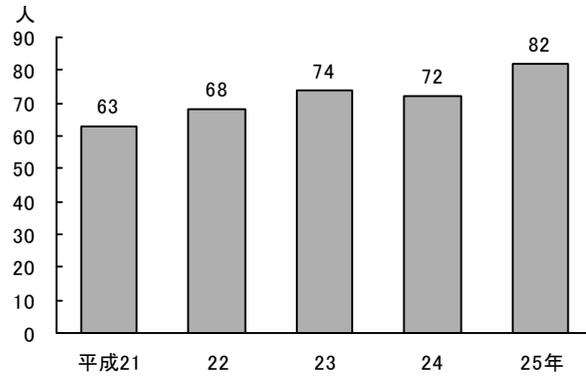
(資料) 国勢調査

ひとり親家庭の推移



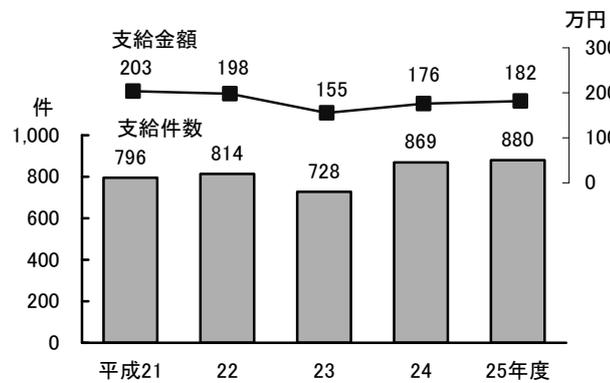
児童扶養手当の受給者数は、この5年間で約1.3倍に増加し、平成25年82人となっています。

児童扶養手当受給者数の推移



また、ひとり親家庭等医療費支給事業については、平成23年までは減少傾向にありましたが、直近の2年間で再び増加し、平成26年支給件数は880件、支給金額は182万円となっています。

ひとり親家庭等医療費支給事業の推移

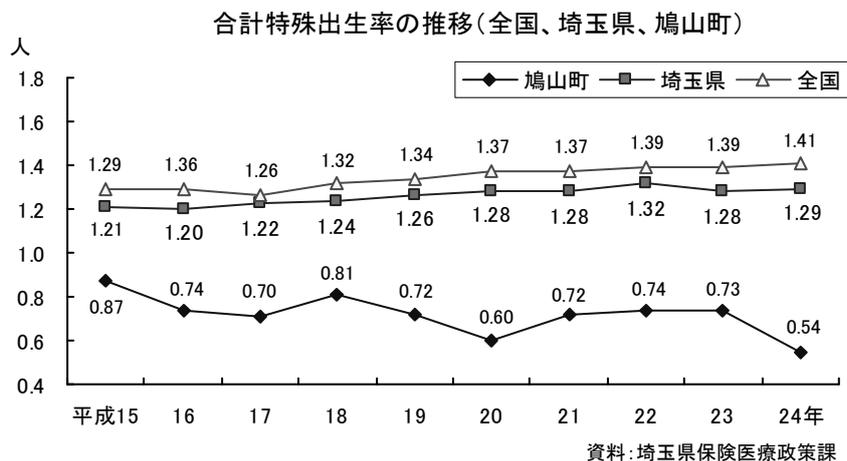
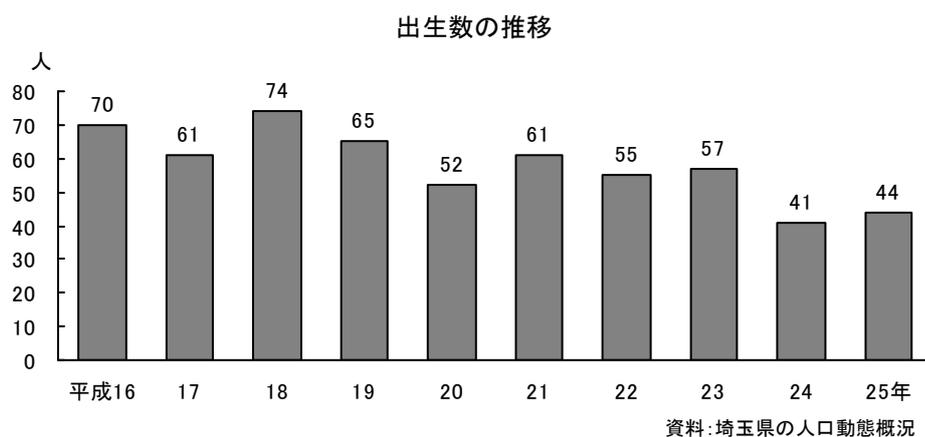


2 出産・女性の就業等の現況

(1) 出生数と合計特殊出生数

出生数は、平成25年44人となっています。平成16年からの10年間の推移では、年次によりバラツキはあるものの、減少傾向にあります。

また、合計特殊出生率（女性が一生の間に生むと考えられる子どもの数）の推移を見ると、平成15年以降、1.0を下回って推移しており、平成24年は0.54と過去10年で最も低い値となっており、埼玉県及び全国平均を大きく下回っています。

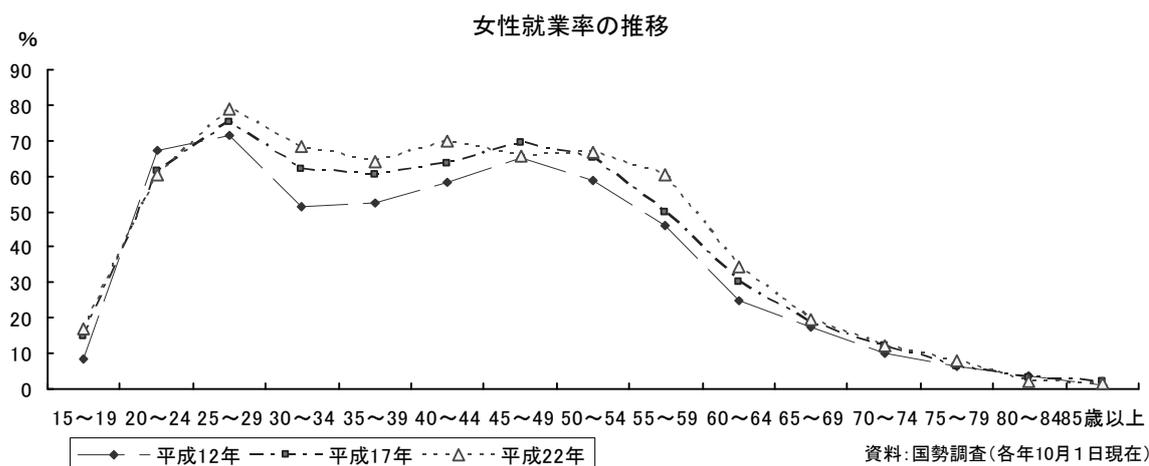
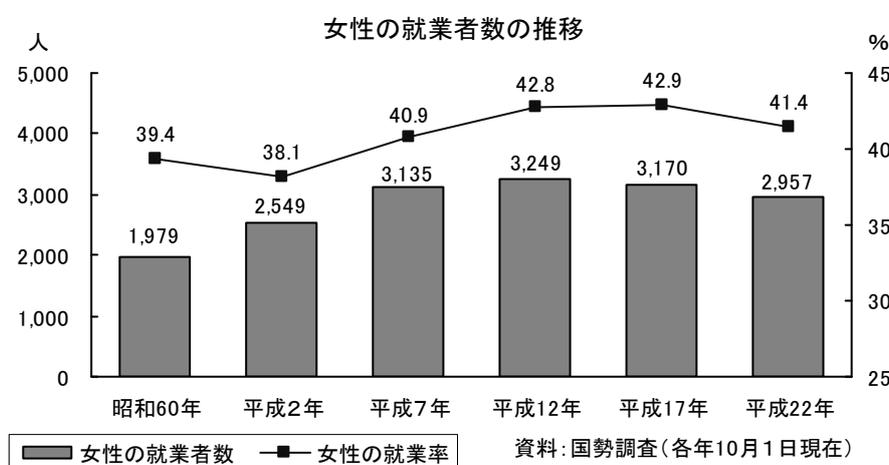


(2) 女性の就業者と就業率の推移

国勢調査による女性の就業者は、平成22年2,957人となっています。昭和60年から
の推移では、平成12年の3,249人をピークに平成17年、22年と減少が続いています。

男性も含めた全就業者に対する割合は、平成12年以降上昇傾向にあり、平成22年
では41.4%となっています。

女性の年齢別就業率について国勢調査の平成12年、17年、22年で比較すると、20
歳代後半から40歳代前半については、いずれの年齢層も平成22年の就業率が最も高い
ものとなっており、出産・育児期にあたる年代に低下し、育児が落ち着いた次期に再び
上昇するいわゆる「*M字カーブ」は大きく改善しています。



3 住民ニーズ調査の結果

(1) 調査の概要

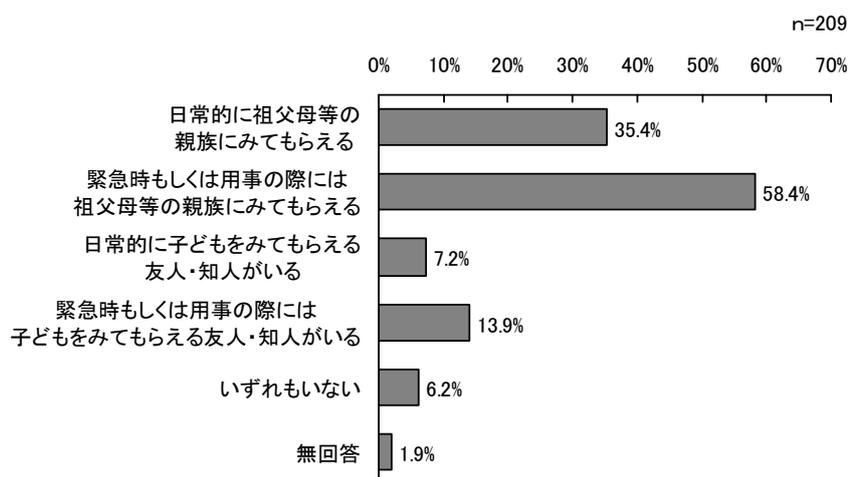
計画の策定に先立ち、子育ての実態や教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握するため、平成25年12月に乳幼児及び小学校低学年（1～3年生）の保護者を対象としたニーズ調査を実施しました。

調査名	対象者	有効回収数 (有効回収率)	調査方法
乳幼児調査	町内に居住する 乳幼児の保護者 418人(全数)	209人 (50.0%)	郵送配布 郵送回収
小学生1～3年生調査	町内に居住する 小学1～3年生の保護者 267人(全数)	215人 (80.5%)	学校を經由した 配布・回収

(2) 乳幼児調査

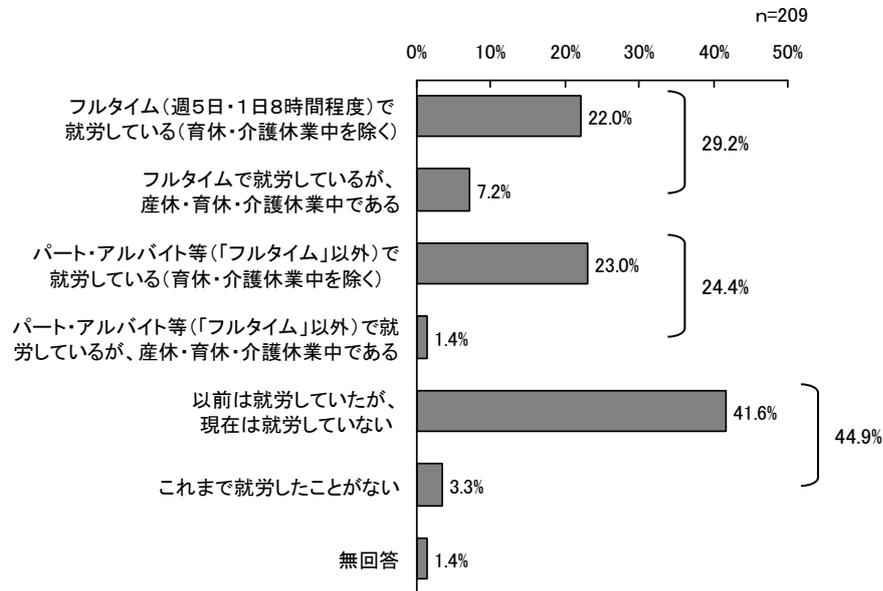
■子どもをみてもらえる親族・知人とその状況について

子どもをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」58.4%が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」35.4%など、親族をあげる人が多くなっています。



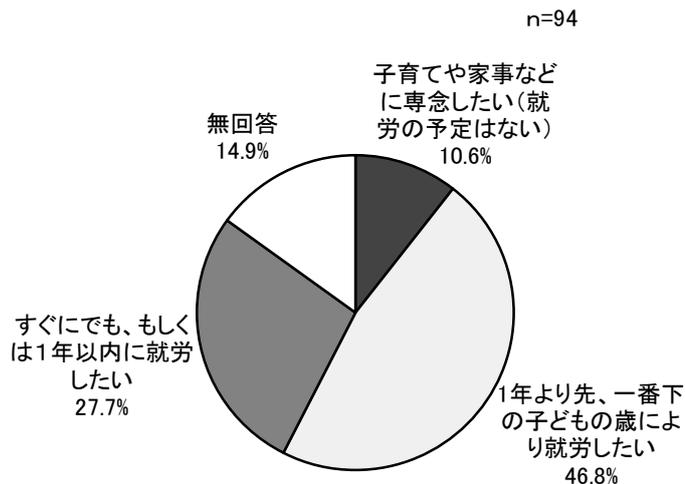
■保護者（母親）の就労状況について

母親の就労状況は「フルタイム」が29.2%、「パート、アルバイト」が24.4%、「未就労」が44.9%であり、そのうち「産休育休介護休業中」は、「フルタイム」では7.2%、「パート、アルバイト」では1.4%となっています。



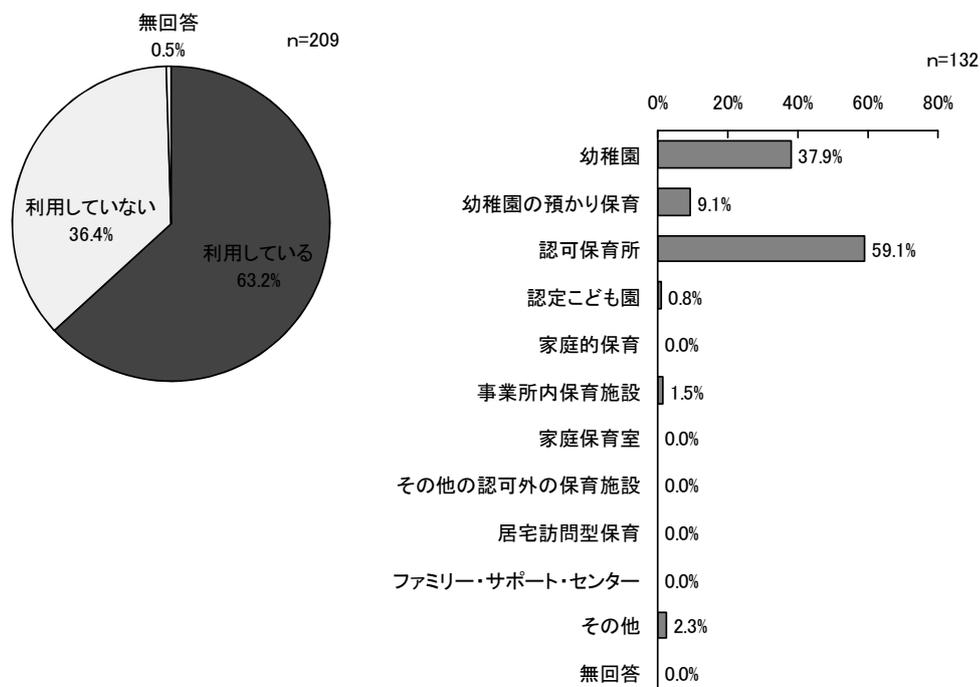
■保護者（母親）の就労希望について

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもの歳により就労」46.8%が最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が27.7%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が10.6%となっています。



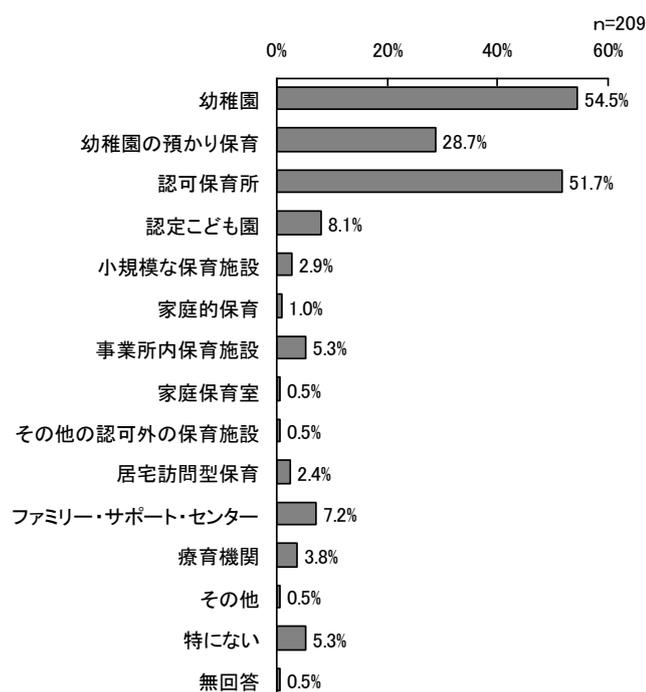
■平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

定期的な教育・保育事業を「利用している」は63.2%、「利用していない」は36.4%となっています。利用している教育・保育事業は、「認可保育所」59.1%と「幼稚園」37.9%との回答がほとんどです。また、利用していない理由は、「利用する必要がない」53.9%、「子どもがまだ小さいため」44.7%などが主なものとなっています。



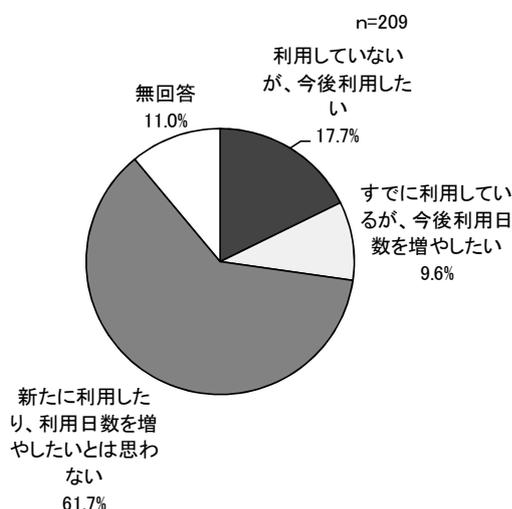
■平日の定期的な教育・保育事業の利用希望について

定期的にご利用したい教育・保育事業は「幼稚園」54.5%、「認可保育所」51.7%、「幼稚園の預かり保育」28.7%が上位にあげられています。



■子育て支援センターの今後の利用について

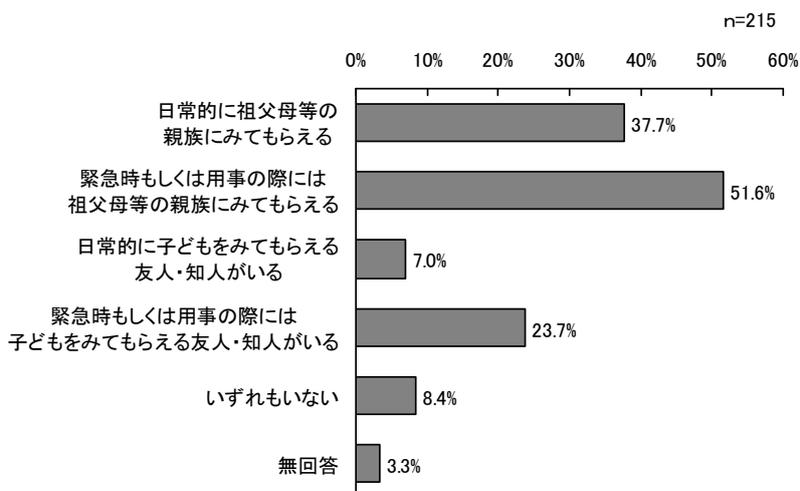
子育て支援センターの今後の利用は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が61.7%と6割を占めています。これに対し、「利用していないが、今後利用したい」は17.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は9.6%と、利用意向の高い回答は27.3%となっています。



(3) 小学生調査

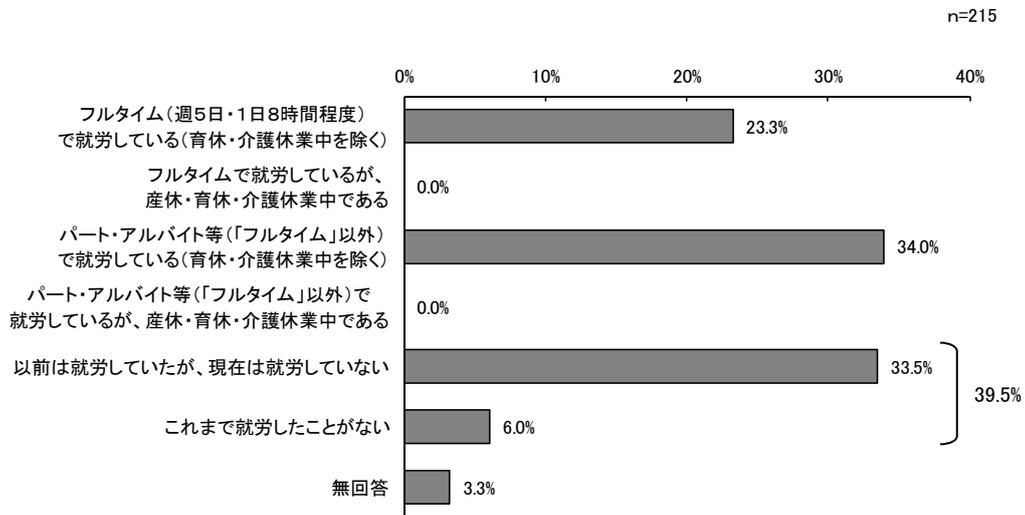
■子どもをみてもらえる親族・知人とその状況について

子どもをみてもらえる親族・知人がいるかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」51.6%が最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」37.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」23.7%、やや差があり、「いずれもない」8.4%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」7.0%となっています。



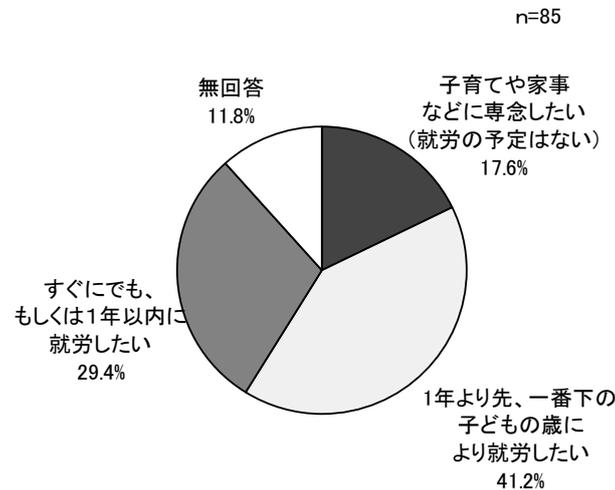
■保護者（母親）の就労状況について

母親の就労状況は、「フルタイム」が23.3%、「パート、アルバイト」が34.0%、「未就労」39.5%となっています。また、「産休・育休・介護休業中」との回答はありませんでした。



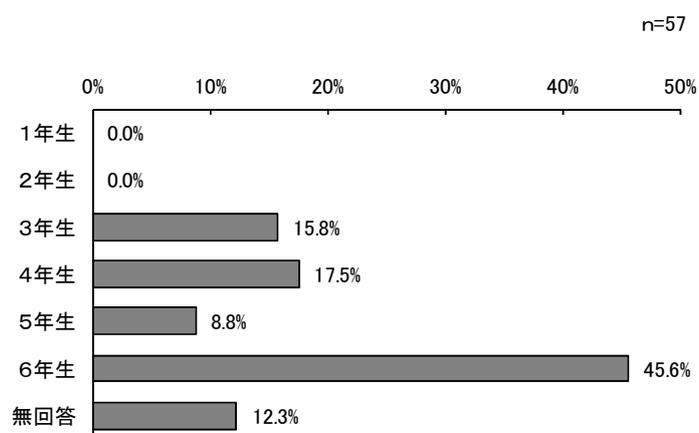
■保護者（母親）の就労希望について

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の歳により就労したい」41.2%が最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」29.4%、「子育てや家事などに専念したい」17.6%となっています。



■放課後児童クラブの利用を希望する学年について

放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについては、「6年生」の45.6%が最も多く、「4年生」「3年生」がともに1割台となっています。



4 保育・教育等の状況

(1) 保育所

本町にある保育所は、私立ひばり保育園とひばりゆりかご保育園の2か所となっています。

両園で0歳児から受け入れを行っており、通常保育のほか、延長保育、一時保育を実施しています。

また、保育ニーズの多様化に対応し、ひばり保育園では休日保育、ひばりゆりかご保育園では病後児保育を実施するとともに、両園で特別な支援が必要な児童の受け入れが可能となっています。併せて、ひばり保育園は地域の子育て支援の拠点である地域子育て支援センター機能も担っています。

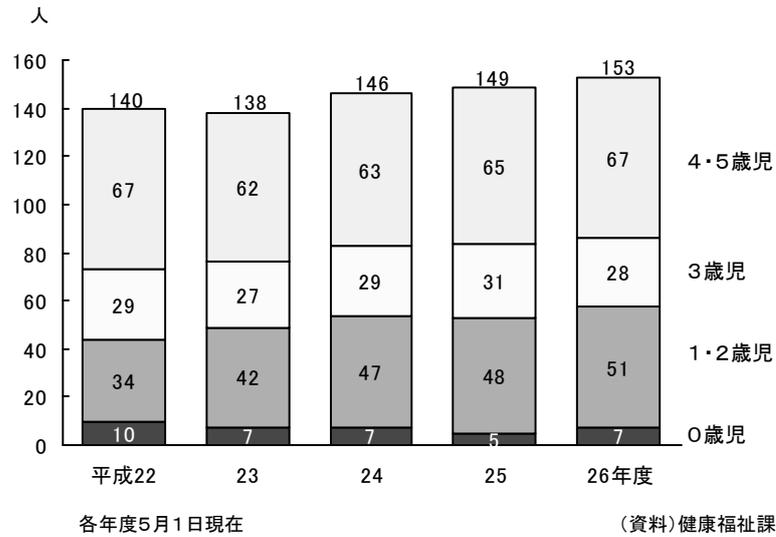
町全体の乳幼児数は減少傾向にあるなかで、平成23年以降、保育所に在園する園児数は徐々に増加しています。入所待機児童は平成16年度のひばりゆりかご保育園開設以降は発生していません。

保育所一覧（平成26年4月1日）

	ひばり保育園	ひばりゆりかご保育園
区分	私立	
場所	赤沼	
設立	昭和55年4月	平成16年4月
定員	130人	60人
受入年齢	生後13週～小学校就学前	生後8週～4歳未満
通常保育	7:30～18:30	
延長保育	18:30～19:30	
休日保育	7:30～19:30 (18:30～19:30は延長)	実施なし
一時保育	8:30～17:30	
病後児保育	実施なし	8:30～17:30(定員2名)
障がい児保育	受入あり	
その他	地域子育て支援センター	—

(資料:健康福祉課)

保育所在園児童数の推移（平成26年5月1日）



(2) 幼稚園

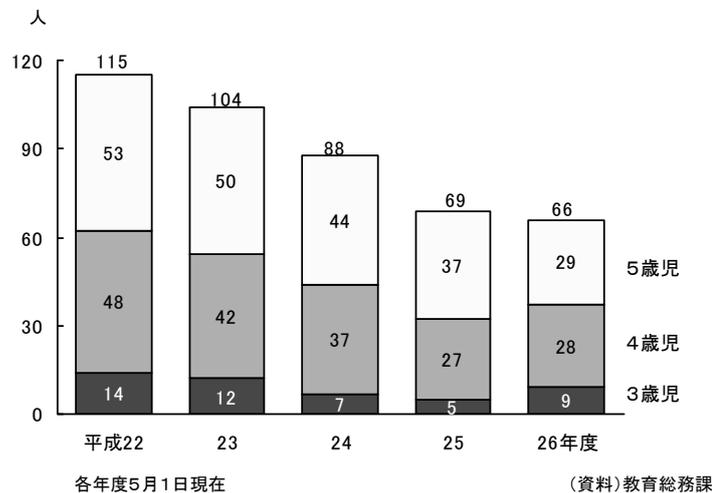
本町にある幼稚園は、公立幼稚園が1園、私立幼稚園が1園あり、平成26年5月1日現在、就園児童数は66人となっています。

幼稚園一覧（平成26年5月1日）

区分	名称	保育時間	定員
公立	鳩山幼稚園	月～金 8：40～14：30（送迎時間含む） ※14：30～16：30（預かり保育） 土曜日 9：00～12：30（施設開放）	4・5歳 120名
私立	石坂幼稚園	月～金 8：00～15：30（送迎時間含む） ※14：00～17：00（預かり保育）	3～5歳 210名

(資料:健康福祉課)

幼稚園在園児童数の推移（平成26年5月1日）



保育所と幼稚園の利用率を比較すると、平成 18 年度以降、保育所が幼稚園の利用率を上回って推移しており、平成 25 年度以降はその差が 2 倍以上となっています。

保育所・幼稚園利用率の推移

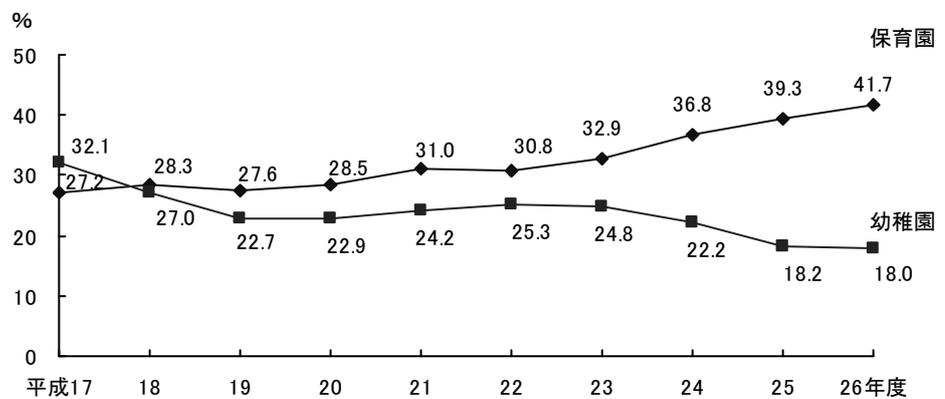
単位：人

	0～5歳人口	保育所 利用人数	保育所 利用率	幼稚園 利用人数	幼稚園 利用率
平成17	552	150	27.2	177	32.1
18	540	153	28.3	146	27.0
19	537	148	27.6	122	22.7
20	512	146	28.5	117	22.9
21	467	145	31.0	113	24.2
22	454	140	30.8	115	25.3
23	420	138	32.9	104	24.8
24	397	146	36.8	88	22.2
25	379	149	39.3	69	18.2
26年度	367	153	41.7	66	18.0

注：各年度5月1日現在

(資料) 健康福祉課・教育総務課

保育所・幼稚園利用率の推移



各年度5月1日現在

(資料)健康福祉課・教育総務課

(3) 放課後児童クラブ

放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校等に通う子どもたちに、遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る事業です。

平成 26 年 5 月現在、町内には放課後児童クラブが 2 か所あり、1 年生から 3 年生までで 73 人、6 年生までを含めると 110 人が在籍しています。

放課後児童クラブ一覧（平成 26 年 5 月 1 日）

名 称		保育時間	延長時間	休所日	対応小学校
学童保育 おしゃもし山 クラブ	通常	【平日】 放課後～18:30 【土曜】 8:00～17:00	18:30～19:30 17:00～18:30	日曜 祝日 年末年始 お盆	今宿小学校 亀井小学校
	特別 保育	【平日】 8:00～18:30 【土曜】 8:00～17:00	18:30～19:30 17:00～18:30		
	臨時 保育	特別保育と同じ	特別保育と同じ		
学童保育室 銀河鉄道'90	通常	【平日】 放課後～18:30 【土曜】 8:00～14:30	18:30～19:00 14:30～17:00	日曜 祝日 年末年始 お盆	鳩山小学校
	特別 保育	【平日】 8:00～18:30 【土曜】 8:00～14:30	18:30～19:00 14:30～17:00		
	臨時 保育	特別保育と同じ	特別保育と同じ		

(資料:健康福祉課)